



2025 年 10 月 2 日

各 位

会 社 名 株式会社放電精密加工研究所

代 表 者 名 代表取締役社長 村田 力

(コード番号 6469)

問合せ先責任者

役職・氏名 取締役 常務執行役員

瀧川 浩二

電 話 045-277-0330

2026 年 2 月期中間連結業績予想と実績値との差異

及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2025 年 7 月 3 日に公表いたしました 2026 年 2 月期中間連結会計期間（2025 年 3 月 1 日～2025 年 8 月 31 日）の連結業績予想と実績値に差異が生じたので、下記の通りお知らせいたします。

また、最近の動向を踏まえ、2025 年 4 月 8 日に公表いたしました 2026 年 2 月期通期（2025 年 3 月 1 日から 2026 年 2 月 28 日）の連結業績予想を下記のとおり修正することといたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 中間連結業績予想と実績値の差異

2026 年 2 月期中間 連結業績予想（2025 年 3 月 1 日～2025 年 8 月 31 日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する中間純利益	1 株当たり 中間純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	7,055	324	271	141	13.28
実績 (B)	7,101	616	571	343	32.14
増減額 (B－A)	45	292	300	201	－
増減率 (%)	0.7	90.2	110.5	142.1	－
(ご参考) 前中間実績 (2024 年 2 月期第 2 四半期)	5,952	166	137	80	7.57

差異の発生理由

2026 年 2 月期中間連結会計期間の連結業績予想につきましては、売上高では金型セグメントで 8 百万円、機械装置等セグメントで 38 百万円の減収も放電加工・表面処理セグメントで 92 百万円の増収となり全体で 45 百万円の増収となりました。営業利益につきましては、採用計画未達による人件費の減少や修繕計画の延期等により、放電加工・表面処理セグメントで 145 百万円、金型セグメントで 30 百万円、機械装置等セグメントで 5 百万円の増益となりました。更に全社費用において予定経費の時期ズレに伴う減少などで、全体で 292 百万円の増益となりました。経常利益以下の段階利益につきましては、営業利益の増益によるものであります。

2. 通期連結業績予想の修正

2026 年 2 月期通期 連結業績予想（2025 年 3 月 1 日～2026 年 2 月 28 日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	14,401	714	616	396	37.12
今回修正予想 (B)	14,101	800	708	427	40.04
増減額 (B－A)	△299	86	91	31	－
増減率 (%)	△2.1	12.1	14.9	7.9	－
(ご参考) 前期実績 (2025 年 2 月期)	12,898	689	643	583	54.64

修正の理由

2026 年 2 月期通期の連結業績予想につきましては、売上高は、4 月に公表しました業績予想（以下、当初計画）に対して、放電加工・表面処理セグメントは 99 百万円増加となる見通しですが、金型セグメントで 82 百万円、機械装置等セグメントで 316 百万円の減少により、全体では 299 百万円の減収となる見通しです。営業利益以下の段階利益は、減収の影響があるものの上期にて計画より高い生産性を保持できたこと、適切な価格改定による効果や経費見直しを見込み、当初計画に対して 86 百万円の増益となる見通しです。経常利益以下の段階利益につきましては営業利益の増益見通しによるものです。

※業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき、当社において判断したものであり、実際の業績等は様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。開示すべき重要な事項が発生した場合には速やかにお知らせいたします。

以上